

「国有防風保安林を活用した長沼町町民植樹祭」の開催について
(お知らせ)

平成30年5月14日

北海道長沼町

北海道森林管理局 空知森林管理署

長沼町には130ヘクタールに及ぶ国有防風保安林があり、強風を和らげ、私たちの暮らしや農地、道路などを守っています。

この防風保安林を管理する空知森林管理署ではその機能の維持増進のため「防災林造成事業」(※1)を行っています。この事業区域内において、長沼町では第32回町民植樹祭を同森林管理署の協力により開催することになりましたのでお知らせします。

長沼町と空知森林管理署では、これまでも緑化推進活動の一環として「多様な活動の森」の協定(※2)を締結しており、今回の植樹祭を契機にこれらの活動等へのさらなる協力と連携を図っていく考えです。

1. 目的

長沼町民の緑化推進に関する意識の向上のため

2. 開催日時等

(1) 日時 平成30年5月26日(土曜日)午前9時より(2時間程度の予定)

(2) 場所 長沼町本町北3丁目4番地(東一線側)

(長沼国有林70林班(防風保安林))

※ 別添位置図参照

3. 開催概要

(1) 参加者等 長沼町民(一般公募)80名程度
空知森林管理署職員(植樹指導等)

(2) 植栽樹種等 苗木 ナナカマド120本
面積 0.08ha(800㎡)

4. その他

※1 防災林造成事業

長沼町内には130haに及ぶ国有防風保安林があり、強風を和らげ、私たちの暮らしや農地、道路などを守っていますが、植栽から相当な期間を経過し、樹木の高齢化等によりその一部に機能の低下が見られるようになりました。

このため、この防風保安林を管理する北海道森林管理局空知森林管理署では、その機能の回復と維持増進を図るため、「防災林造成事業」として高齢化した防風保安林の一部について、その防風効果を損なわない程度に帯状伐採し、そこに新たな苗木の植付を行い、防風保安林の若返り等の対策を行っています。

平成28年度から29年度にかけて、6.29haの区域にナナカマド等を計15,210本植栽。平成30年度は、0.37haの区域にナナカマドやアキグミなど720本の植栽を予定しています。

なお、今回の長沼町町民植樹祭はこの事業区域内であり、植栽後は空知森林管理署が保育等の作業を行い大切に守り育てていきます。

※2 「多様な活動の森」の協定

国有林では、森林とのふれあいや国民参加の森林づくり、企業の社会的責任（CSR）活動などの国民の多様な要請に応えるため、活動希望者と「国民参加の森林づくり協定」を締結し、フィールドの提供や必要な技術指導を行うなど国民による国有林野の積極的な利用を推進しています。

この中で「多様な活動の森」は、民間団体などと森林管理署長等が協定を結ぶことにより、森林パトロール、歩道の草刈り、美化活動などの森林保全活動のフィールドとして国有林を提供するものです。

長沼町との協定では、同町5区にある防風保安林4.12haを「こかげのもり」と名付け、町民有志による活動が行われています。

【お問い合わせ先】

長沼町役場 政策推進課 企画政策係 花田

電話：0123-76-8015（直通）

FAX：0123-88-0888

空知森林管理署 業務グループ 森林ふれあい担当 森

電話：0126-22-1940（代）

FAX：0126-22-3386

第32回長沼町町民植樹祭 会場位置図

会 場:長沼町北3丁目4(国有林70林班)
開催予定日:平成30年5月26日(土)

植樹祭会場

長沼町役場

